Slides - https://bit.ly/COSCUP-2024

ヒューリスティック分析 OSSツールのUXレビュー

従来のヒューリスティック評価は、ツールチームやデザイナーがインターフェース内の使いやすさ やデザイン上の問題を見つける方法です。ヒューリスティックは、システムを安全で使いやすくす るために、すべてのインターフェースが目指すべき理想やガイドラインとして機能します。

ヒューリスティック評価は、複数の人が同じインターフェースを評価する場合に最も効果的です。 評価者はUXの専門家である必要はなく、ツールチームの一員でなくても大丈夫です。実際、シス テムの使いやすさを外部の視点からレビューしてもらうのは非常に有益です。ただし、評価者には 使用するヒューリスティックを理解してもらうようにしてください。

このテンプレートは、私たちのアクセシビリティとユーザビリティのヒューリスティック評価に関する公開資料をもとに作成されていす。: https://superbloom.design/resources/superbloom-accessibility-and-usability-heuristic-review.pdf

このワークショップで議論される問題に対して、私たちは2つのヒューリス ティックに注目することを提案します。

#2: 人間のことば

システムはユーザーにとって馴染みのある言葉、フレーズ、概念を用いて、システム特有の用語ではなくユーザーの言語で情報を提供すべきです。現実の慣習に従い、情報が自然かつ論理的な順序で提示されるようにしてください。

評価のコツ

- 複雑な文章は、後で確認できるようにコピーをメールで送るなどして提供してください。
- 新しい概念や情報をユーザーに初めて提示する際は、視覚情報80%、文章20%の比率を 意識してください。
- 文化的な背景によって、言葉、フレーズ、形、色に異なる意味が生じることを考慮し、誤解が生じないよう調整してください。
- プライバシーポリシーは、分かりやすい平易な言葉で伝えましょう。特定の情報を共有する必要性や有用性を、ユーザーに明確に伝えてください。
- 不必要な緊急性や必要性を感じさせる言葉の使用は避けてください。
- 右から左への言語インターフェースを、左から右へのものより複雑にしないでください。認知障害のある方にも、何に同意しているのかが理解できるようにしましょう。

Example



アイコンがわかりにくい runの意味は? ブリッジノードとは?











